

L^AT_EX 2_ε 入門

A. U. Thór

2008 年 3 月 22 日

目次

1	節見出し	1
1.1	小節見出し	1
2	文章の記述	1
2.1	引用	1
2.2	箇条書き	1

1 節見出し

節見出しは `\section` コマンドを使います。

1.1 小節見出し

小節見出しは `\subsection` を使います。

2 文章の記述

この節では文章の記述について論じます。

2.1 引用

一文を引用する場合はカギ括弧を使います。一説によると「カギ括弧は引用に使う」と言われている。段落ごと引用するということは次のようになっている。

一つの段落の引用の場合は `quote` 環境を使い、行頭を字下げしないのが普通である。複数段落の引用の場合は `quotation` 環境を使い、行頭を字下げする。

2.2 箇条書き

箇条書きには以下の三つが用意されている。

- | | |
|---------|--------------------|
| 記号付箇条書き | ラベルの先頭に記号がついた箇条書き。 |
| 番号付箇条書き | ラベルの先頭に番号がついた箇条書き。 |
| 説明付箇条書き | ラベルの先頭に説明がついた箇条書き。 |